

V-Camによるものづくり加工効果

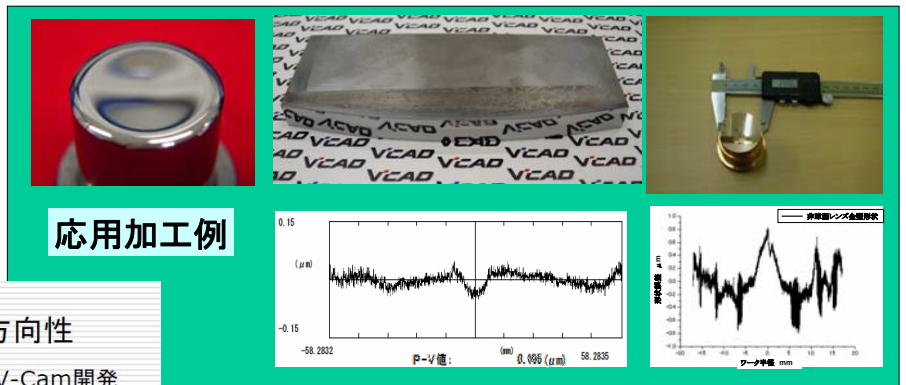
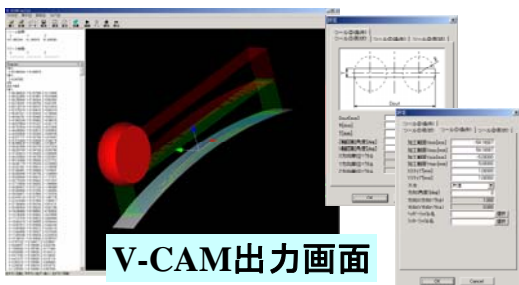
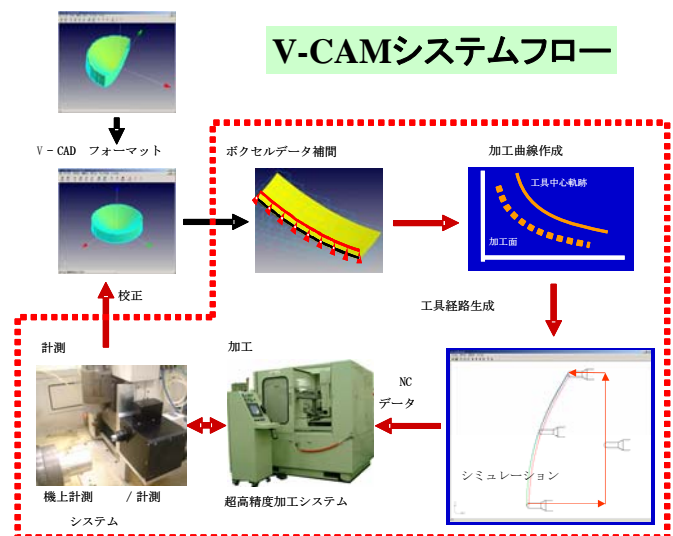
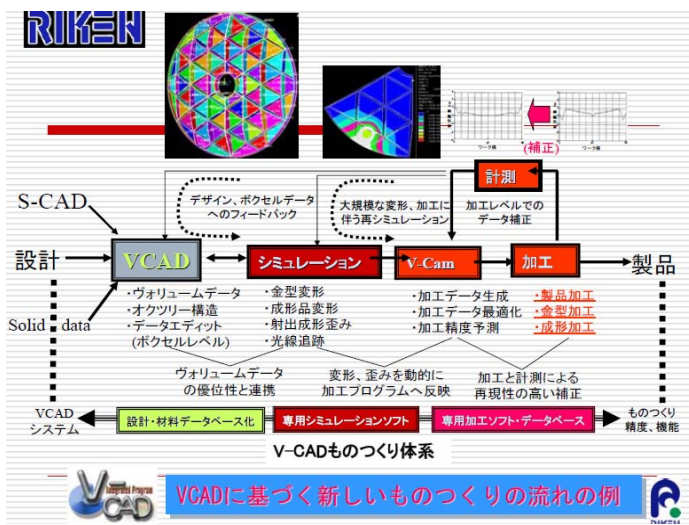
Manufacturing Effect Apply V-Cam System



林 偉民 lin@vcam.ne.jp
 渡邊 裕 watanabe@vcam.ne.jp
 森田 晋也 morishin@riken.jp
 上原 嘉宏 uehara@vcam.ne.jp
 恵藤 浩朗 eto-hiro@riken.jp
 大森 整 vcam@vcam.ne.jp

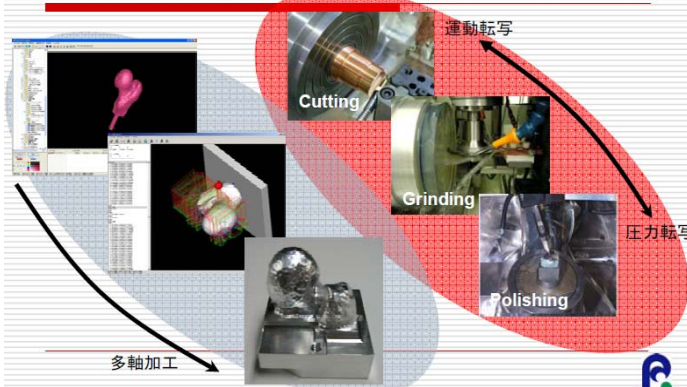
加工応用チーム

Volume-CAD (VCAD)が持つものの内部構造や内部の物理属性情報をシミュレーション加工に一括取り扱えるVCADものづくりシステムの構築を行った。本研究はV-CAM, ナノ精度V-CAM (V-CAM (Nano))の開発概要及びそれを援用して超精密効果について紹介した。また、開発したV-CAMと超精密切削加工, ELID研削加工などの加工技術を連携することにより, 加工シミュレーション, オンマシン計測やフィードバック加工手法を取り入れ, ナノレベルものづくり技術確立されつつある。



RIKEN V-Camアプリケーションの高度化の方向性

広範な加工プロセスに対応したV-Cam開発



今後の展開

- V-CAM、V-CAM (Nano) の機能の充実化
- 開発したV-CAMより高精度ものづくり検証加工
- 運動転写から圧力転写加工法への対応
- 多軸対応への展開
- シミュレーションデータ、計測データとの連携
- 傾斜機能材料などVolumeデータに対応した加工実験、など



理研シンポジウム — VCADシステム研究2006

〒351-0198 埼玉県和光市広沢2-1 <http://vcad-hpsv.riken.jp/>